





# 上郡町文化財刊行図書のご案内

令和5年度上郡町郷土資料館特別展 栖雲寺跡発掘調査10周年記念		価格	重量	厚さ
『かみごおりの瓦』		1,000円	270g	0.5cm
赤松貞範が建立した“幻の寺院”栖雲寺の発掘調査10周年を記念して開催する特別展図録。かみごおりの古代から近代にかけての瓦を出土資料と寄贈資料とで紹介する。 古くからかみごおりの屋根を彩ってきた各時代の瓦を一堂に集めた展示図録。絶賛販売中。				

上郡町埋蔵文化財発掘調査報告6		価格	重量	厚さ
『古深田遺跡1 確認調査報告書』		800円	330g	0.7cm
平成22年度に行った小規模開発に伴う古深田遺跡の確認調査報告書。位置が不明であった古深田遺跡の位置を特定し、弥生時代中期後葉の遺跡と判明。出土遺物には町内初出土の分銅形土製品などがある。播磨地方の分銅形土製品を集成し、掲載文献も記載している。				

上郡町文化財報告6		価格	重量	厚さ
『平成16年度上郡町文化財年報』		500円	200g	0.4cm
平成16年度に上郡町で実施した文化財関係事業の年報。埋蔵文化財発掘調査事業は、落地遺跡飯坂地区、與井廃寺、野桑本村遺跡などの調査成果を掲載。また、文化財保護振興事業や郷土資料館管理運営事業についても掲載。				

上郡町文化財報告7		価格	重量	厚さ
『平成17年度上郡町文化財年報』		500円	160g	0.3cm
平成17年度に上郡町で実施した文化財関係事業の年報。埋蔵文化財発掘調査事業は、古代山陽道、梨ヶ原宿遺跡などの調査成果を掲載。また、文化財保護振興事業や郷土資料館管理運営事業についても掲載。				


## ◎発掘調査報告書

上郡町埋蔵文化財発掘調査報告5	価格	重量	厚さ
『西野山遺跡1 確認調査報告書』	800円	240g	0.5cm
平成29年度に行った小規模開発に伴う西野山遺跡の確認調査報告書。西野山遺跡内で初めて竪穴住居を検出し、古墳時代後期末と判明。出土遺物には弥生時代中期後葉、古墳時代前期、古墳時代後期の遺物がある。			

上郡町埋蔵文化財発掘調査報告4	価格	重量	厚さ
『赤松遺跡1 確認調査報告書』	800円	280g	0.5cm
平成18年度に行った小規模開発に伴う赤松遺跡の確認調査報告書。2時期の中世遺構面を確認し、廃棄土坑から大量の土師器皿が出土。海産貝類の出土と合わせて、遺跡の性格を考察している。また、千種川流域の14世紀から16世紀にかけての土師器皿の変遷についても触れる。			

上郡町埋蔵文化財発掘調査報告3	価格	重量	厚さ
『赤松居館跡1 範囲確認調査報告書』	1,500円	980g	1.8cm
平成28～30年度に行った赤松居館跡の範囲確認調査報告書。居館跡では、3時期の遺構面を確認。第1遺構面では礎石柱列や廃棄土坑、溝などを検出。第2遺構面では大規模な土器溜を検出。また、南西側に大きく落ち込む地形を確認した。出土遺物は大量の土師器皿をはじめとして、1,000点以上の遺物を掲載。			

上郡町埋蔵文化財発掘調査報告2	価格	重量	厚さ
『中山古墳群 範囲確認調査報告』	1,000円	500g	0.8cm
平成18～20年度に行った中山13・14・17号墳の範囲確認調査報告書。中山13号墳は、撥形前方部を持つ千種川流域最大最古の前方後円墳であることが判明。新たに発見された方墳の中山17号墳と小円墳の中山14号墳の内容も掲載。			

上郡町埋蔵文化財発掘調査報告1		価格	重量	厚さ
『井の端古墳群(調査編)』		1,000円	620g	1.2cm
平成5年に行った井の端7・8・9・12号墳の発掘調査報告書。7号墳は破鏡や墳丘周囲に列石を巡らせることから、弥生時代の墳丘墓と考えられたが、再検討の結果、古墳時代前期後半の長方形墳と判明。他、8・9・12号墳の調査内容と再検討結果についても掲載。				

上郡町文化財報告4	価格	重量	厚さ
『古代山陽道野磨駅家跡』	3,000円	780g	1.3cm
平成14～16年度に範囲確認調査を行った山陽道野磨駅家跡の概要報告書。山陽道の瓦葺駅家の実態を紹介する。全国的にも駅家の全容が知られていない中で、建物痕跡や築地塀など奇跡的に全体が保存されていた稀有な遺跡。古代交通研究者は必読！			

上郡町文化財報告3	価格	重量	厚さ
『落地遺跡(八反坪地区)』	2,000円	740g	1.5cm
平成2年、圃場整備の際に突如として姿を現した山陽道野磨駅家のもう一つの姿。瓦葺駅家に建て替わる前の駅家の様相が如何なるものであったか?!全国でもその全容が判明しているのは、この落地遺跡八反坪地区だけである。古代交通研究者必読の書！			

上郡町文化財報告2	価格	重量	厚さ
『国指定史跡 赤松氏城跡 白旗城跡』	2,000円	500g	1.0cm
平成8年3月に相生市感状山城とともに国史跡指定を受けた赤松円心（則村）の本城・白旗城の分布調査報告書。採集遺物や縄張、文献などから円心の本拠地であった難攻不落・要害堅固な白旗城の実像に迫る。			

上郡町文化財報告1	価格	重量	厚さ
『西野山・堀遺跡』	1,500円	480g	1.2cm
県営圃場整備に伴う調査で発見された中世の城館跡。平安時代末期から戦国時代まで連続と続く掘立柱建物群や堀跡などの遺構を検出。出土遺物には、龍泉窯系青磁や瀬戸美濃系陶器などが多数出土している。			

## ◎文化財紀要

上郡町文化財紀要3	価格	重量	厚さ
『日本の産業革命遺産と大鳥圭介～世界が認めた大鳥圭介～ シンポジウム 記録集』	500円	350g	0.6cm
平成28年に行った日本の産業革命遺産と大鳥圭介シンポジウムの記録集。講演2本「明治日本の産業革命遺産—その価値と登録の経緯—」（目黒正武氏）、「大鳥圭介の産業視察とその成果」（中川由香氏）と、シンポジウム記録を収録。世界遺産に登録された明治日本の産業革命遺産群と大鳥圭介との関連性が分かる一冊。好評販売中。			

上郡町文化財紀要2	価格	重量	厚さ
『史跡山陽道野磨駅家跡の謎に迫る！シンポジウム 記録集』	500円	270g	0.5cm
平成26年に行った史跡山陽道野磨駅家跡の謎に迫る！シンポジウムの記録集。基調報告4本「山陽道野磨駅家の諸問題」（島田拓）、「播磨における駅家の調査研究」（篠宮正氏）、「文学説話に記された野磨駅家」（甲斐史子氏）、「古代官衙の保存と駅路・駅家」（近江俊秀氏）と、シンポジウム記録を収録。			

## ◎郷土資料館展示図録

令和4年度上郡町郷土資料館特別展 大鳥圭介生誕190年記念	価格	重量	厚さ
『軍人の如楓 文人の如楓3』	1,000円	310g	0.5cm
上郡町が輩出した幕末・明治の偉人・大鳥圭介の生誕190年を記念して開催した特別展図録。圭介直筆の掛軸や扁額を中心に、圭介の錦絵など69点を紹介する。掲載した資料はすべて新出資料。巻末には資料解説として、書き下し文と意識をすべて掲載。巻頭には、「大鳥圭介」という人物の存在について考察しています。			

令和3年度上郡町郷土資料館特別展 山陽道野磨駅家跡“発見”30周年記念	価格	重量	厚さ
『地中からみたかみごりの歴史～平成の発掘調査総決算～』	1,000円	290g	0.5cm
平成18年、落地遺跡は駅家としては全国唯一の国史跡「山陽道野磨駅家跡」として指定されました。掘立柱建物群からなる初期駅家跡と瓦葺礎石建物からなる後期駅家跡が、場所を違えて発見され、さらに幅10mの古代山陽道も検出されました。いずれも良好な保存状態であったことは、奇跡と言っても過言ではありません。本書では、山陽道野磨駅家跡の「発見」から30周年を記念して、平成年間の町内の主要な発掘調査成果を紹介します。千種川流域の歴史を塗り替えた平成の発掘調査の成果が詰まった展示図録。絶賛販売中。			

令和元年度上郡町郷土資料館特別展 新元号「令和」改元記念	残部僅少	価格	重量	厚さ
『郷愁の昭和、激動の平成～上郡今昔写真展～』		1,000円	360g	0.6cm
<p>今から31年前、昭和64年1月7日で一つの時代の区切りを迎えた「昭和」。大きな敗戦を経て、経済大国へと成長を遂げた時代でした。そして平成31年4月30日で、もう一つの時代「平成」も終わりを迎えました。様々な社会問題が起り、前人未到の成熟国家への足音を聞いた時代でした。</p> <p>本書では、「昭和」「平成」2つの時代の世相を追いながら、写真から当時の上郡の様子を紹介し、上郡の現代史を振り返ります。</p> <p>上郡の現代史を紐解く写真集。絶賛販売中。</p>				

平成30年度上郡町郷土資料館特別展 明治150年・兵庫県政150周年記念	価格	重量	厚さ
『世を開く道しるべとならん～明治を創った男・大鳥圭介～』	1,000円	270g	0.5cm
<p>幕末の動乱期から明治という時代にかけて、飛躍的な近代化に成功し、欧米列強諸国と肩を並べるほどの国家へと成長を遂げた日本。その表舞台では、大久保利通や伊藤博文などの薩長の名士たちが活躍したが、裏側では殖産興業や人材育成に尽力し、明治という時代の根幹を創り上げ、礎となった人物がいた。その人物こそ、大鳥圭介に他ならない。本書では、産業視察や内国勸業博覧会、工部大学校などの関連資料を掲載し、明治時代の大鳥圭介の功績を紹介する。</p>			

平成29年度上郡町郷土資料館特別展 「落ちない城・白旗城」PRプロジェクト発足1周年記念	価格	重量	厚さ
『赤松氏のふるさとをゆく』	1,000円	270g	0.5cm
<p>播磨を中心に南北朝期から戦国時代に勢力を誇った赤松氏。しかしその実態は、近年まで明らかにはされることはなかった。ひょうご歴史研究室と上郡町の共同調査の結果、その実態は徐々に明らかになつてきた。本書では、難攻不落の名城・白旗城をはじめ、赤松居館跡や赤松氏の寺社、宿場町の遺跡について、考古学と文献史学の両面から紹介する。</p> <p>発祥の地、赤松の歴史を凝縮した展示図録。好評販売中。</p>			

平成28年度上郡町郷土資料館特別展 明治日本の産業革命遺産 ～製鉄・製鋼、造船、石炭産業～	価格	重量	厚さ
ユネスコ世界文化遺産登録記念『世界が認めた大鳥圭介』	1,000円	320g	0.5cm
<p>平成27年7月にユネスコ世界文化遺産に登録された明治日本の産業革命遺産と、上郡町出身の幕末・明治の偉人・大鳥圭介の関わりについて紹介する。また、大鳥圭介のイギリス・アメリカの産業視察行程や視察箇所、産業視察報告について解説を加え、工部大学校での技術者育成へとつながる過程を紹介する。</p> <p>世界遺産である明治日本の産業革命遺産を全て掲載・解説しており、居ながらにして世界遺産探訪ができる1冊で2度楽しい展示図録。好評販売中。</p>			

平成27年度上郡町郷土資料館特別展 上郡町合併60年記念	残部僅少	価格	重量	厚さ
『上郡の歌人たち』		1,000円	240g	0.5cm
<p>上郡を代表する歌人である長治祐義や隈川春雄・春蔭兄弟、俳人の西脇亀仙、そしてかな文字第一人者で文化功労者の安東聖空に焦点を当てた展示図録。掛軸や短冊など総数156点の資料を掲載し、さらに記念碑、歌碑、句碑などの写真も掲載。</p> <p>和歌や短歌、俳句や川柳の参考書として見るもよし、かな文字のお手本として使うもよし。1冊で何度でも楽しめる展示図録。</p>				

	価格	重量	厚さ
『上郡町の文化財』	1,000円	360g	0.7cm
<p>上郡町内の国・県・町指定文化財を網羅した図録。新たに写真撮影し直し、新規追加された指定文化財を含めて、オールカラーで18年ぶりにリニューアルして刊行。</p>			

平成24年度上郡町郷土資料館特別展 大鳥圭介生誕180年記念	価格	重量	厚さ
『軍人の如楓 文人の如楓2』	1,000円	310g	0.5cm
<p>上郡町が輩出した幕末・明治の偉人・大鳥圭介の生誕180年を記念して開催した特別展図録。圭介直筆の掛軸や扁額を中心に、圭介の錦絵など65点を紹介する。掲載した資料はすべて新出資料。巻末には資料解説として、書き下し文と意識をすべて掲載。巻頭には、大鳥圭介の雅号「如楓」に込められた意味を考察しています。</p>			

平成23年度上郡町郷土資料館特別展 大鳥圭介没後100年記念	残部僅少	価格	重量	厚さ
『軍人の如楓 文人の如楓』		1,000円	320g	0.5cm
<p>上郡町出身の幕末・明治の偉人・大鳥圭介の没後100年を記念して開催した特別展図録。圭介直筆の掛軸と扁額、錦絵など総数71点を紹介する。巻頭では「大鳥圭介について」と題し、圭介の人物像を紹介し、巻末には資料解説として、書き下し文と意識をすべて掲載しています。</p>				

上郡町郷土資料館 図録No.1	価格	重量	厚さ
『かみごおり百年の軌跡』	400円	100g	0.2cm
上郡町の時代の移り変わりを古写真と現在の写真との対照から、100年間の変遷をたどります。			